

SS-Lecture 第1回校外研修

平成26年6月27日(金)～29日(日)の2泊3日で、千葉県館山市にあるお茶の水女子大学湾岸生物教育研究センターにおいて、SS-Lecture 第1回研修を実施しました。

1日目の夜は、「ウニの発生」実習を行いました。各自でウニを受精させ、その後卵割の観察を行いました。

2日目は、ウニの受精卵の観察を行った後、小雨が降るなか沖の島に行き磯採集を行いました。雨が強くなったり、弱くなったりのあいにくの天気でしたが、潮が引いた岩場にはたくさんの生物たちがいて、生徒達のバケツにはウニやナマコ・ヒトデ・ウミウシ・カニなどが入れられていました。

午後は動物の分類の講義の後、採取した動物たちの観察と同定を行いました。生徒達は図鑑を見たり、清本先生やATの方達に質問しながら熱心に採取した生き物の種類を調べていました。その後、ウニの発生の段階を確認しました。

夕食の後雨は止まず、清本先生から夜間採取はどうするか確認されましたが、やっぱり前女生「行きたい!!」ということで、傘をさしながらウミホタルの採集へ。量は少なかったですが取ることができました。実習室に戻り、ウミホタルやウニの観察をし2日目の実習が終わりました。

3日目は、ウニの幼生や稚ウニを観察し、後片付け・清掃、そして最後「ウミユリ」の水槽を見せていただきすべての実習が終了しました。

期末テスト終了後そのまま出発というハードな日程でしたが、みんなとても積極的に楽しく研修できました。

